

議会 だより

Vol.127

世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会
中央要望活動



世紀越えトンネル

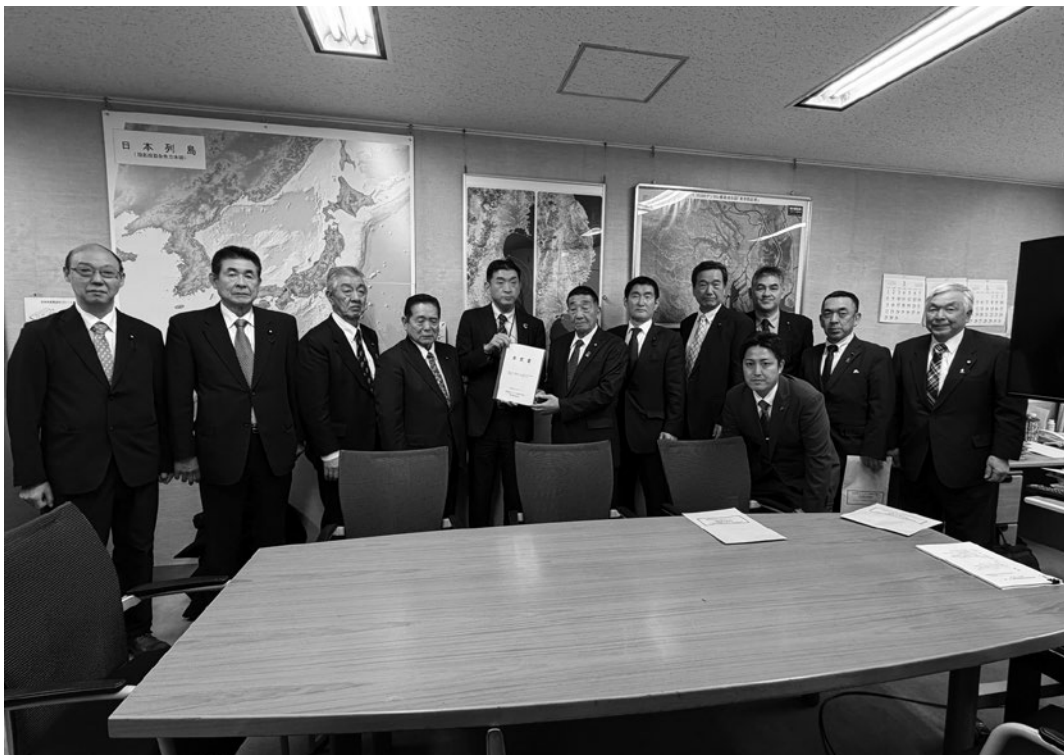
早期実現へ向けた要望！

Check ▶▶

- ・ 予算特別委員会 質問、答弁等や注目ポイント
- ・ 地域おこし協力隊からパン屋を営むご夫婦へインタビュー

世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会

『世紀越えトンネル』青森県と秋田県を結ぶ、国道103号鹿角市大湯と国道104号田子町夏坂間のバイパスルート（一部、トンネル化）建設を促進するため、青森県田子町と秋田県鹿角市の議会議員が一丸となり早期着工へ向けて活動しています。



国土交通省へ鹿角市議会と共に要望に行きました。道路関係の幹部の方々に面会し要望して参りました。この路線が如何に必要であり、現道路路が如何に危険かという事を幹部の方々に説明し共感を頂きました。これからも十分に説明し要望を続けて参りたいと思います。

（欠端則夫）



令和7年12月25日に秋田県知事に要望活動を行った。近藤統括監他2名に要望書を説明しました。近藤統括監は、バイパス整備は必要であり、2月中旬に青森県と勉強会を開催予定であり、国にも働きかけていくとのことでした。令和8年1月21、22日に中央要望活動を行いました。衆議院選挙のため残念ながら国会議員の方は少なかったが、秋田県選出の福原淳嗣議員が、国交省や議員会館を案内してくれました。そして、事業認定や予算確保に向けて取り組んでいくとのことでした。

(山崎一義)



国土交通省への要望活動には、秋田県選出の福原衆議院議員にもご出席いただいた中で、国土交通省道路担当関係者に対し、当該区間が急こう配・急力勾配の連続、冬季の降雪等による視界不良など車両の通行に大きな支障を及ぼしている一方、八戸市から秋田県北部地域への物流路線として重要度が高いことから、早期のバイパス整備を要望しました。担当者からは、現状は理解しているものの、今後、交流人口の拡大や関係団体との連携が必要との回答をいただきました。協議会として、行政や関係団体と連携し、様々な角度から活動を強化し、早期整備を目指していきます。

(菊地健二)



令和8年田子町議会
定例会あらまし

定例会

令和8年第1回定例会が3月3日から3月12日までの10日間の会期で開催されました。

3月3日には諸般の報告、議案の上程・説明がされました。

3月4日の一般質問には1名の議員が登壇し多岐にわたり活発な議論がかわされました。

3月6日の施政方針に対する質問は1名の議員が登壇し、同日に議案の審議、議案の付託がされました。

また、同日、予算特別委員会が設置され、令和8年度一般会計と特別会計予算について認定すべきものと決しました。

3月12日には、議案の審議、人権擁護委員の候補者の推薦、議員派遣の件、各常任委員会に係る所管事務調査の承認、令和8年度の議会議員旅行命令を議長に一任の承認のほか、追加議案2件の審議が行われました。

議案番号	議案等の採決結果 件名と主な内容 賛成・・・○ 反対・・・× 欠席・・・欠 退席・・・退 議長は採決に加わらないため・・・-	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		議決結果	尾形 憲男	桃本 義見	宮村 尚哉	欠端 則夫	山崎 美代志		山崎 一義	菊地 健二	中平 美賀子	澤口 勝
令和8年田子町議会第1回定例会												
報告第1号	○専決処分した事件の報告について・・・令和7年度一般会計補正予算（第8号）について	原案承認	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第2号	○令和8年度田子町一般会計予算について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第3号	○令和8年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第4号	○令和8年度田子町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第5号	○令和8年度田子町介護保険事業勘定特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第6号	○令和8年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第7号	○令和8年度田子町水道事業特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第8号	○田子町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第9号	○議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第10号	○田子町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第11号	○職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第12号	○田子町職員等の旅費及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第13号	○田子町町税条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-
議案第14号	○田子町道路占用料等徴収条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	-

議案番号	議案等の採決結果 件名と主な内容 賛成・・・○ 反対・・・× 欠席・・・欠 退席・・・退 議長は採決に加わらないため・・・-	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		議決結果	尾形 憲男	梶本 義見	宮村 尚哉	欠端 則夫	山崎 美代志	山崎 一義	菊地 健二	中平 美賀子	澤口 勝	
議案第15号	○田子町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第16号	○田子町火入れに関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第17号	○田子町過疎地域持続的発展計画について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号	○田子町タブコピアンプラザ及び田子町ケーブルテレビジョンに係る指定管理者の指定について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	○田子町学童保育施設に係る指定管理者の指定について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第20号	○田子高原広域事務組合規約の変更について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第21号	○田子町監査委員の選任について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第22号	○田子町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第23号	○田子町教育委員会委員の任命について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第24号	○令和7年度田子町一般会計補正予算（第9号）について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第25号	○令和7年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第26号	○令和7年度田子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第27号	○令和7年度田子町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第28号	○令和7年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第29号	○令和7年度田子町水道事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第30号	○令和7年度田子町一般会計補正予算（第10号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第31号	○令和7年度田子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

一般質問

3月定例会では3月4日に一般質問が行われ、1名の議員が町政について質問をしました。内容は、質問した議員が要約し広報委員会が調整したものです。TCVでは録画放送を行っていますので、ぜひご覧ください。



欠端 則夫 議員

雪害と除雪

Q 今年、国内各地で降雪が多く被害が多発している。我が町も屋根やハウス等が壊れた所もある。どれ位の被害が生じているか。

A 2月20日現在で住家3棟、農業用ハウス17棟、農機具小屋3棟、鶏舎2棟の報告がある。

Q 壊れたハウス等への支援は有るのか。

A 現在、国や県からの支援の情報はない。さらに情報を収集した上で検討して行きたい。

Q 除雪の終了時間は何時頃であるか。

A 朝7時までには作業を終える事としているが、雪が多く時間が掛かる場合もあるのでご理解いただきたい。

Q 融雪剤の散布箇所を増やせないか。

A 町の指定により行っているが、その他にも散布の希望がある場合は要望していただきたい。

Q カーブ、日陰、下り等に多めに、またカーブ手前に多く撒けないか。

A 業者とも相談して検討して行きたい。

Q 契約はシーズンでの契約か、また、出勤回数での契約か。

A 出勤回数での契約である。

町の文化財

Q 今のみろく館の前の建物の中に在った文化財や民具等は何処へ移されたか。

A 創遊村の施設内と旧上郷中学校内の2箇所に保管している。

Q 目録はあるか。

A 一部の目録は作成していない。

Q 価値の有りそうな土器、石器はあるのか。

A 大学等で保管しているものもある。

Q これを見る事が出来るか。

A 一般には見る事は難しい。

Q 町ホームページ等に掲載し、田子を知ってもらおう一助にすべきでは無いか。

A 良い考えで検討してみたい。

Q 文化祭等でも展示するべきでは無いか。

A 壊れやすい物でもあるので十分考えた上で検討したい。

Q 小中学生等に見てもらい古くからの田子の文化を心に残してもらったらどうか。

A そのようなことも含めて考えていきたい。

Q 民具等は場所をとり古くなることにより扱い辛くなる。展示場を作る予定が無ければ、博物館等へ寄付も考え少し整理すべきではないか。

A 劣化が進むことも有るので、文化財審議委員会等と話をした上で十分考えていきたい。

施政方針に対する質問



山崎 一義 議員

施政方針とは、町長が町政の基本方針や政策について明らかにするものです。

生き甲斐とやり甲斐に 満ちた町づくり

各事業の満足ある施策実施を

Q 有害鳥獣駆除の人員確保や、緊急銃猟対応の実施訓練の内容と方法について伺う。

A ワナ免許等の資格取得に補助を継続的に実施する他に重点地区を定め10名増の人員確保に努める。また、訓練はマニュアル案を作成し、実施計画を記載し、机上訓練は、実施隊等が参加し、5月頃を予定している。実地訓練は、町長、机上訓練参加者等で、想定される場所で発砲相定を確認するため6月頃を予定している。

Q 「ゲノミック解析」「ゲノム高評価雌子牛導入」とはどんなことなのか。また、支援を行なうことにより、どのようなメリットがあるのか伺う。

A 「ゲノム」とは、遺伝子情報で「ゲノミック解析」とは、個別の遺伝子情報を解析することである。支援することによって、科学的にも品質の

高い雌子牛を導入することにより、農家所得向上につながり、足腰の強い畜産農家の育成が図られるメリットがある。

Q 自治会への支援策で管理運営費の補助率を50%から75%へ25%引き上げは、どのような理由なのか伺う。

A 近年の電気・ガス料金等上昇のため。また、活性化を図るため、サロン活動や交流事業の推進、孤立防止や共助の基盤強化を推進していく。

Q 配食サービス事業の改善を行なうと利用者のサービスの拡充はどのように図られるのか。また、福祉有償運送事業で車両一台購入追加すると、どんなことが利用者の利便につながるのか伺う。

A 容器を使い回しタイプから使い捨て容器への見直しや、厨房作業の作業時間の削減等改善することにより、配食の受入数を1日平均30食程度まで可能となり拡充につながる。また、3台とすることで、予約の取りづらさの解消、希望する時間に移動できる等、通院や生活利便性の向上が図られる。

Q 「子ども誰でも通園制度」とはどのような制度か伺う。

A 保育園や幼稚園に通っていない6ヶ月から満3歳未満の子どもが対象で、1人につき1ヶ月10時間が上限予約すると1時間300円程度で利用することが出来る。

Q 8年度施策の実施に向かって、今現在の町長の考えや気持ちを伺う。

A 10年間を見通した中で、町民一人一人がそれぞれではなく、横に連携を組んで地域の中でも解決出来るような人間関係を構築していくことを進めていく。

大きな流れの中で人口減少問題、少子高齢化問題に関してはしっかりと取り組んで参りたい。そのため、各家庭でも、将来町に戻ってきてほしいと言えるような状況を作り、そのことについて話し合っていたきたい。

3ヶ年間の計画を組み、実施し、成果を確認しながら行って参ります。令和8年度は、難しい社会情勢や物価高騰等の中で、町民の皆様が安心して暮らしていけることを基本にして、各事業等をしっかりと行って参りたいと考えている。

議員活動出席状況

地方議会議員の活動は、単に本会議（定例会・臨時会等）などの会議に出席し、議案の審議などを行うだけでなく、当該地方公共団体の事務に関し調査研究するための研修会等の活動や、住民代表として住民意思を把握するための活動等、広域的かつ多岐にわたります。

会議等の名称	派遣場所	派遣期間	派遣議員
世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会要望活動	秋田県	12月25日	澤口・尾形・欠端 山崎（一）・菊地
世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会要望活動	東京都	1月21日 ～22日	澤口・尾形・欠端 山崎（一）・菊地
議会議員行政視察	東京都	1月28日 ～30日	澤口・尾形・椛本 欠端・山崎（美） 山崎（一）・菊地
二戸市・三戸町・田子町 議会議員協議調査研究活動	田子町	2月10日	澤口・尾形・椛本 宮村・欠端 山崎（美）・山崎（一） 菊地・中平
第42回三戸町及び田子町教育研究協議会委員会議	三戸町	2月25日	澤口・尾形

議会を傍聴しませんか！！

田子町では3月に第1回定例会、6月に第2回定例会、9月に第3回定例会、12月に第4回定例会が行われ、随時、臨時会が開かれます。定例会は一般質問を含め、会期中は、基本的に傍聴することができます。

※開会は前月末に行われる場合があります。

※T C Vでは編集して放送しています。

※会期日程については田子町役場ホームページをご覧ください。

3月定例会後の主な議員活動と予定

※追加、変更がある場合があります。

○6月

- ・第2回定例会
- ・委員会視察（多古町）

○7月

- ・県下町村議会議員研修会（青森市）
- ・決算審査
- ・八戸圏域議員研修会

交流座談会

令和8年2月18日に町民との交流座談会を開催しました。

地域の課題や町の未来に関する意見交換を行い、議員と町民の皆さんとの相互理解を深めることを目指しています。

地域活性化や福祉など、多岐にわたるテーマについて自由に議論し、今後の町づくりに生かすための機会にしたいと考えています。



あなたの声を町議会へ
町民の皆さんの声を聴かせてください

町民と議会の 交流座談会

●日時●
2月18日(水)
18時30分～

●場所●
中央公民館 研修室

身近なことから、町の未来まで
一層にお話しませんか。

●主催●
田子町議会

●問い合わせ先●
田子町議会事務局
TEL : 0179-20-7121 (直通)

申込不要
入場無料

一部事務組合

三戸地区環境整備事務組合

南部町、三戸町、田子町で構成する一部事務組合であり、3町の『ごみ処理』『し尿処理』『葬祭場』などを運営し、3町の町民の環境と生活を支えている。

※田子町選出議会議員 尾形議員 椛本議員 宮村議員 欠端議員 山崎(一)議員

八戸広域市町村圏事務組合

八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町をもって組織され、八戸地域市町村圏計画に基づく事業、消防、介護保険、ゴミやし尿の処理などに関する事務を共同で処理する一部事務組合。

※田子町選出議会議員 尾形議員

田子高原広域事務組合

田子町、三戸町、五戸町、南部町、新郷村をもって組織され、田子高原地区牧野の設置、管理、運営に関する事務を共同で処理する一部事務組合。

※田子町選出議会議員 椛本議員 山崎(美)議員

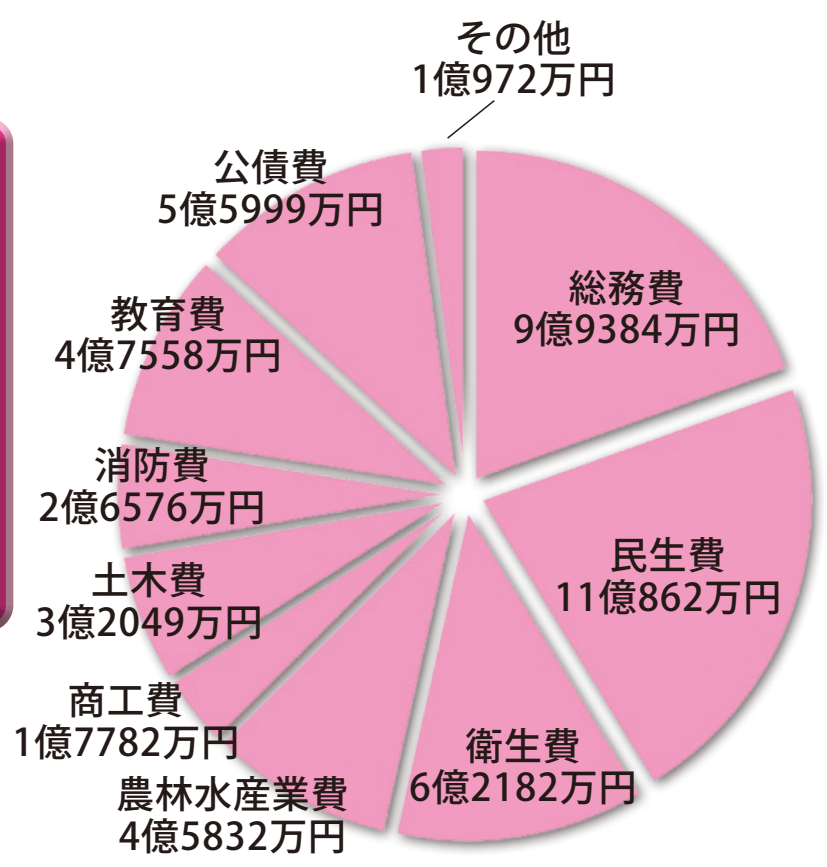
予算の中で、これからを見据えた町政運営を期待し令和8年度予算を可決!!

一般会計 歳出

総額：50.9億円
(前年比104.7%)

主な歳出(抜粋)

総務費	993,842千円
民生費	1,108,624千円
衛生費	621,823千円
土木費	433,937千円



後期高齢者医療
歳入：1億400万円
歳出：1億400万円

介護保険事業
歳入：9億4870万円
歳出：9億4870万円

診療所及び老健施設
歳入：4億9400万円
歳出：4億9400万円

主な質疑応答

山崎一義 委員

Q 町営住宅使用料について、昨年度からの増であるが、入居者の増なのか他の理由があるのか。

A 前年度の所得収入に基づいて家賃を設定しており、年収が増えたことによる増である。

Q 包括支援業務費の地域共生社会推進研修委託料とは、どのような研修か。

A 地域の課題を解決するため、5つの専門部会に分かれて課題解決の協議を行うこととしているが、見識を高めるための勉強会や町民へむけての勉強会を想定している。

菊地健二 委員

Q インフルエンザ予防接種について、令和7年度から全町民から16歳までと65歳以上への助成となったが、摂取率の変化はどうか。

A 摂取率については、全体で48%年齢限定では75%の摂取率であった。

Q 田子診療所について、収入より支出が多く、今後人口減少が続く中で健全経営に向けた見通しを伺う。

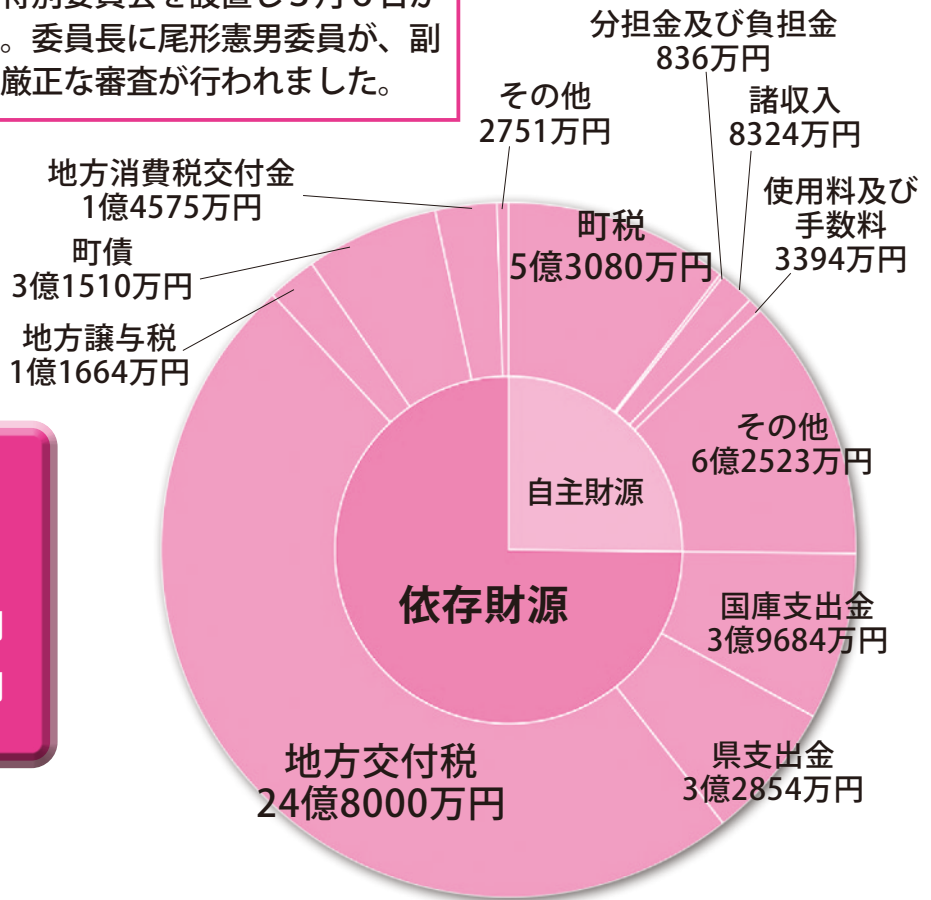
令和8年度予算特別委員会

限られた

令和8年度当初予算について、予算特別委員会を設置し3月6日から12日までの日程で審査しました。委員長に尾形憲男委員が、副委員長に菊地健二委員が選出され、厳正な審査が行われました。

一般会計 歳入

総額：50.9億円
(前年比104.7%)
自主財源 1,281,601千円
依存財源 3,810,399千円



企業会計 (水道事業)

収益的収入及び支出

歳入：1億6258万円
歳出：1億6250万円

資本的収入及び支出

歳入：4310万円
歳出：1億2330万円

特別会計

国民健康保険事業

歳入：7億730万円
歳出：7億730万円

欠端則夫 委員

Q 畜産振興費ゲノム牛の補助について、対象は何頭で何頭を保留するのか。

A ゲノム高評価雌牛導入事業は36頭分の予算を計上して、ゲノミック解析の経費として10頭分を計上している。

Q 老人介護施設の利用者の件について、何人の定員に対し入居者は何人か。

A 29床のうち令和7年1月の集計で、平均24床の入居である。

宮村尚哉 委員

Q イベント開催補助金について、イベントを行い定着してきていると思うが、イベントを行うことによる経済的影響はどの程度か。

A 経済効果について、試算を正確に把握出来ていないが、町内の賑わいや出店者の売り上げに貢献していると考えている。

A 一昨年からは経営健全化に向けて協議しているが、診療報酬のあり方の観点から利益を出すことは難しい。経営改善を進めるとともに、なるべく初診は診療所を受診していただけるような努力が必要と考える。

子ども未来センター
（東京都立川市）



旧市庁舎の建物をリニューアルして作られた施設で、子どもたちが本を読み放題で楽しめるだけでなく、イベントを開催するなど様々な活動ができる場所でした。どなたでも利用でき、皆が安心して過ごせる交流の場として、とても良いと思いました。子ども達はみんな仲良く、それぞれ好きなことをしていて、一人で使える部屋もあり、とても楽しそうでした。私たちの町にも、こんな場所があればいいなと思います。

（椋本 義見）

図書館の利用者が子どもだけではなく幅広い年齢層であること、また、読書しやすい施設の空間を生かした構造になっていたのが印象的でした。さらには軽食カフェも併設しており活用に配慮が感じられました。また、市民の自主制による子育てや外国語など各種講座の活動も盛んに実施されていました。今回の行政視察から感じたことは我がまちに置き換えて考えた場合まねできるところから実施していきたいと思った次第です。

（山崎 美代志）

グリーン産業インフラ展・防災産業展（東京ビックサイト）

環境保全と地域経済の両立に向けた先進的な技術や多様な取り組みに触れ、大きな可能性を実感しました。雨水管理や緑地整備をはじめ、防災・減災、景観形成、生物多様性の保全など、幅広い分野での具体的な事例が紹介されており、大変有意義な機会となりました。今後は本町の実情に即した施策として取り入れ、持続可能で魅力あるまちづくりに積極的に活かしていきたいと考えています。

（澤口 勝）



日本機械工業(株)
(東京都八王子市)



消防車の更新時期(耐用年数)は、15年が目安とされています。令和7年3月に第1分団に納入された消防ポンプ車の製造元が、今回の訪問先である日本機械工業(株)です。消防車は、オーダーメイド車輛のため、1台1台仕様が異なりその地域のニーズに合わせて作られます。安心、安全に消火活動が出来るよう、車輛等の更新が順次行われます。出初め式、観閲式や防火パレードなどで見る事ができます。違いを見つけるのも楽しいと思います。(尾形 憲男)

二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会調査研究活動 令和8年2月10日

今回の調査研究活動では、田子町の歴史ある田子神楽の成り立ちと保存会の活動について、田子町教育課の山本リーダーに説明してもらいました。これまでの神楽は伝統的に男性が行うものとしてありましたが、昭和50年代には後継者不足による存続が危ぶまれ、女性加入を認めるという、当時としては異例の決断があったことなどのお話をいただきました。この田子町の伝統芸能を守るために我々も保存会と一体となり、頑張りたいと思います。

(宮村 尚哉)



田子神楽が、400年以上にわたり地域の人々によって大切に受け継がれてきた伝統芸能であることを改めて理解しました。明治期の社会変化や後継者不足など多くの困難を乗り越え、保存会の活動や地域の協力によって継承されてきたことは、非常に重要であると感じました。また、女性の参加や学校での指導など、次世代への継承に向けた取り組みも進められており、地域文化を守るための仕組み作りの大切さを実感し、今後も地域の伝統文化の継承を支えていくことが重要であると感じました。(中平 美賀子)

profile

木村 治樹さん (写真左)
知子さん (写真右)

ご夫婦で地域おこし協力隊として赴任され、任期後の令和7年5月から上郷地区でパン屋さんをオープン。自家製天然酵母や町内でとれた食材を使用し、無添加のパンを販売しています。



欠端委員長

地域おこし協力隊から
パン屋さんを営むご夫婦

〇町の人に愛され、喜んでくれるパン屋さんをめぐって〇

【欠】地域おこし協力隊にご夫婦で応募したきっかけと、田子町でパン屋を開業した理由を教えてください。

【木】元々田舎に移住してパン屋を開きたいという目的で移住先を探していました。青森県に以前夫婦で旅行した際、とても気に入っていたこと、東京の移住イベントで田子町のことを知り、先輩協力隊の存在や農作物が豊富で山の見える場所に住みたいと思っていたことから、田子町に移住し開業しました。

【欠】開業するにあたり、様々な困難があったと思いますが、どのように乗り越えて来たのですか。

【木】店舗を探していくなかで、国道沿いが良いと思っていました。今の店舗の場所が眺めも良く、とても気に入りました。立地の苦労はありましたが、店舗改装では多くの仲間助けられるなど、皆さんに助けられ、乗り越えてきました。

【欠】パン作りの材料などはどのように調達しているのですか。

【木】もともと神奈川県のパン屋で働いていた下地があったので、仕入れ先を知っていることもあったのですが、市販のものや、研究して作った自家製酵母などを使用するなど、楽しみながらやっています。

【欠】今後の期待や展望をお聞かせください。

【木】開業して1年になりましたが、町の人に愛され町の人が喜んでくれるパン屋さんになりたいと思っています。町外の方にもたくさん来ていただいで、店だけではなく、田子町を色々周遊していただけるような仕掛けを、この店から仲間や町の方と一緒に作っていったらと思っています。その一つとして、旧上郷小学校を活用したパン祭りの開催など、色々挑戦したいとおもっています。

『りんごとごりら』

田子町山口道前42-2
TEL 0179-23-0242
営業時間
木～金曜日／土日
10時～14時(売切次第終了)



にんにくを使ったパンが人気



つばやき

春になり残雪も少なくなり、畑仕事や散歩に出る機会も増えてきました。私達が動き出すのと合わせて、クマや猪なども活動を始めています。十分気をつけることはもちろん、見かけたりした場合は町に報告をお願いします。報告が多ければ対策を講じる必要が増えることとなり、被害が少しでも減らせるものと思っております。今年も十分に獣害などに気をつけて過ごしていきたいものです。

(欠端 則夫)

発行・編集責任者

議長 澤口 勝

議会広報編集委員会

(127号)

委員長 欠端 則夫

副委員長 菊地 健一

委員 尾形 憲男

委員 宮村 尚哉

委員 山崎 一義

執筆協力

全議員